

令和7年1月14日14時00分

近畿地方整備局

令和6年度 手づくり郷土賞^{ふるさと}（国土交通大臣表彰）
近畿地方整備局管内から選定された団体に認定証をお渡しします

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、13件（大賞部門2件、一般部門11件）の優れた活動を令和6年度の「手づくり郷土賞」として選定しました。

そのうち、近畿地方整備局管内からは、優れた活動として、一般部門で2件が選定されました。

今回、選定された団体に対し、認定証の伝達式を執り行います。

■認定証伝達式の概要

- ・日 時：令和7年1月20日（月） 9時30分～10時00分（予定）
- ・場 所：滋賀県南部流域下水道事務所 湖西浄化センター
- ・選定団体：おにぐるみの学校
- ・件 名：木の岡ビオトープ ～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～
- ・次 第：1）開会
2）主催者挨拶
3）来賓祝辞
4）認定証授与
5）受賞団体コメント
6）記念撮影
7）閉会

※手づくり郷土賞の概要は、参考資料をご覧ください。

■当日は取材可能です

取材を希望される方は、事前登録の上、9時15分までに会場へお越しください。（別紙1参照）

※サードプレイスツーリズム協議会の伝達式については、別途記者発表予定です。

〈取扱い〉 —

〈配布場所〉

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
滋賀県政記者クラブ

〈問い合わせ先〉

近畿地方整備局 企画部 企画課 建設専門官 藤井（内線 3153）
TEL 06-6942-4090（企画課直通） FAX 06-6942-7463

令和 6 年度手づくり^{ふるさと}郷土賞認定証伝達式の概要

■令和 6 年度「手づくり郷土賞」の選定

国土交通省は、全国各地から応募のあった 35 件（大賞部門 6 件、一般部門 29 件）の中から、優れた活動 13 件（大賞部門 2 件、一般部門 11 件）を「手づくり郷土賞」として選定しました。

うち、近畿地方整備局管内からは、一般部門として 2 件が選定されました。

■令和 6 年度「手づくり郷土賞」認定証伝達式の開催

今般、近畿地方整備局管内から選定された団体に対し、手づくり郷土賞認定証の伝達式を以下のとおり執り行います。

【「おにぐるみの学校」への伝達式】

1. 日時

令和 7 年 1 月 2 0 日（月） 9 時 3 0 分～1 0 時 0 0 分（予定）

2. 会場

滋賀県南部流域下水道事務所 湖西浄化センター（別紙 2 をご覧ください。）

3. 選定団体：おにぐるみの学校

件 名：木の岡ビオトープ

～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～

4. 次第

- 1) 開会
- 2) 主催者挨拶
- 3) 来賓祝辞
- 4) 認定証授与
- 5) 受賞団体コメント
- 6) 記念撮影
- 7) 閉会

5. 出席者

活動団体、滋賀県、大津市、近畿地方整備局

（受賞団体の活動内容については、別紙 3 をご覧ください。）

6. 取材対応

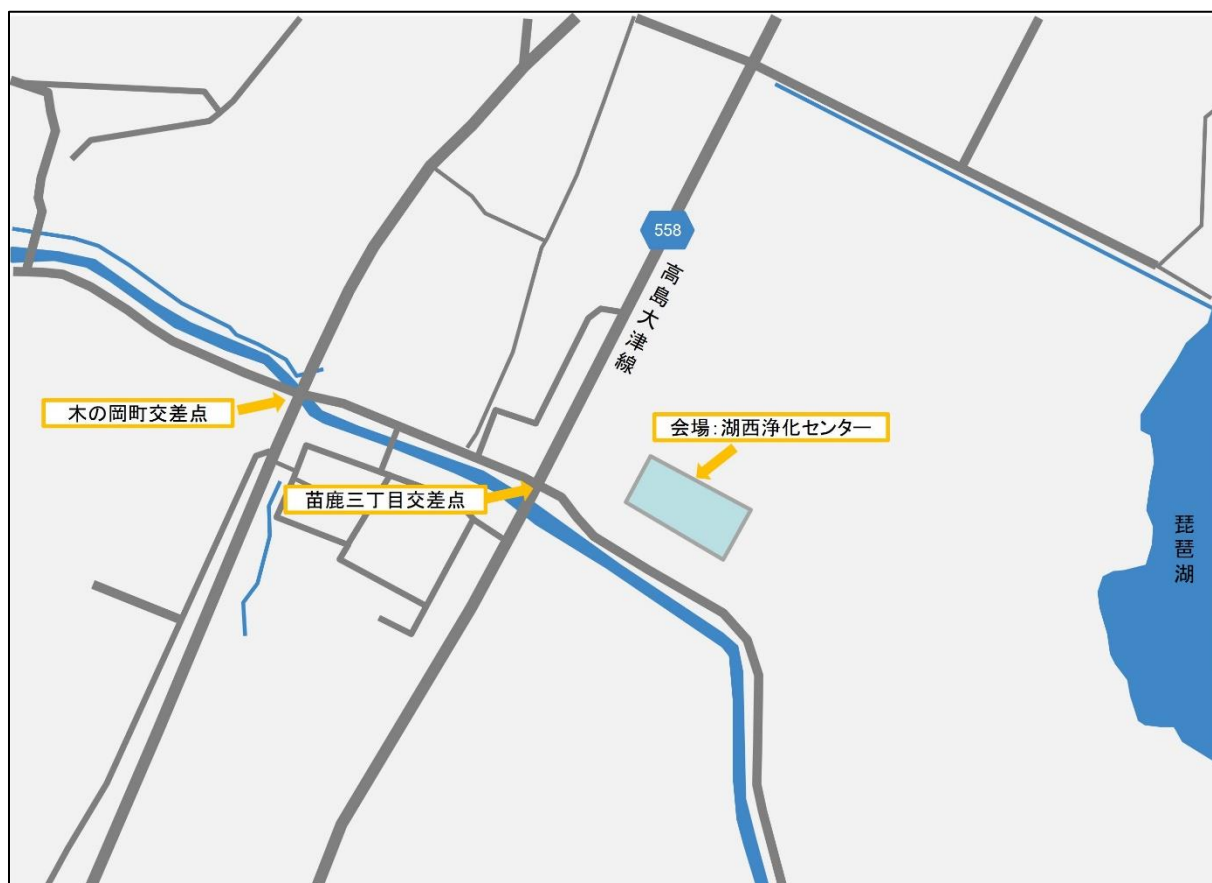
当日は取材可能です。取材を希望される方は、1 月 1 8 日（金）1 5 時までに、電子メール（kkk-uketsuke@gxb.mlit.go.jp）で、

【①所属(会社名、役職)、②氏名(ふりがな)、③連絡先、④メールアドレス、⑤駐車場の可否】

を登録のうえ、9 時 1 5 分（開始 1 5 分前）までに会場へお越しください。

令和6年度手づくり郷土賞 認定証伝達式会場案内

【おにぐるみの学校 伝達式】



【会場住所】

滋賀県大津市苗鹿三丁目1番1号（南部流域下水道事務所 湖西浄化センター）

【お車の場合】

- ・ 事前登録頂いた方のみ湖西浄化センター内駐車場の利用可能です

【交通機関の場合】

- ・ JR 比叡山坂本駅より徒歩約 20 分
- ・ JR 大津駅より若江交通バス「堅田駅」行き「堀場製作所前」下車、琵琶湖側へ入ってすぐ
- ・ JR 堅田駅より若江交通バス「県庁前・大津駅」行き「堀場製作所前」下車、琵琶湖側へ入ってすぐ

木の岡ビオトープ

別紙3

～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～

(滋賀県・大津市)



ビオトープ内の順路設定



校外学習としての自然観察会



保全活動(清掃活動)



土壌生物調査

<活動内容>

木の岡ビオトープは、40年以上も手つかずのまま、極めて多様な生物相が形成され残され、動植物にとって貴重な生息・生育空間となっている。この良好な自然環境を保全・利用するため、専門家や地域住民等で構成する「おにぐるみの学校」を設立した。年4回「おにぐるみの学校」運営委員会を開催し、保全活動(除草・清掃、竹林・倒木の除去)や一般県民、地元小学生を対象にした自然観察会を実施している。

観察会では、主に普段自然と触れ合える機会の少ない子供たちが、自然への気づき、触れ合いの楽しさを得られるとともに、地域住民にとっても、木の岡ビオトープの存在と大切さを再認識する機会となっている。

おにぐるみの学校

<対象となる社会資本>

木の岡ビオトープ(一級河川琵琶湖)

※管理者:滋賀県